

家族でチャレンジ

エコドライブ



自動車の運転の方法を少し工夫するだけで二酸化炭素の排出量を減らすことができます。

「エコドライブ10」は環境にやさしい運転方法を紹介しています。

みんなのお父さん、お母さんにエコドライブ10の方法を教えてください。

みんなの一声が地球温暖化を防ぐ大きな力になります。

1 やさしい発進をこころがけましょう

急発進は燃料を余計に使います。普通の発進より少し緩やかに発進する（最初の5秒で時速20kmが目安です）だけで11%程度燃費がよくなります。



2 スムーズな走りを心がけましょう

できるだけ同じ速度で走ると燃費がよくなります。交通状況に応じて、車間距離に余裕を持つことが大切です。



3 早めのアクセルオフ

早めにアクセルをはなして、エンジンブレーキを活用しましょう。エンジンへの燃料の供給がとまるので、燃費がよくなります。



4 エアコンの使用はひかえめに

気温に合わせてこまめに温度や風量の調整を行いましょう。夏は、暑いからといって車内を冷やしすぎないようにしましょう。



5 アイドリング(※)はやめましょう

長いアイドリングは燃料をむだに消費します。待ち合わせや荷物の積みおろしで車がとまっているときは、エンジンを切りましょう。

※エンジンの空ぶかしのこと。



6 エンジンをかけたらすぐに出発しましょう

寒い地域などの特別な状況を除いて、現在、売られているガソリン乗用車は、暖気運転(※)をする必要はありません。走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。

※車を走らせずにアイドリングしてエンジンを温めること。



7 交通情報を活用しましょう

出かける前に計画・準備をして、渋滞や工事などの道路交通状況をチェックしましょう。

移動中もカーナビやラジオで新しい道路交通情報をこまめにチェックして渋滞をさければ燃料と時間の節約になります。



8 タイヤの空気圧はこまめにチェックしましょう

タイヤの空気圧を適切に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。タイヤの空気圧が適切でないと燃費が悪くなります。



9 必要のない荷物は積まないようにしましょう

運ぶ必要のない荷物は、車からおろし、重量を軽くしましょう。



10 違法駐車はやめましょう

交通の妨げとなる場所での駐車は交通渋滞をよび、余分な排気ガスを出させる原因になります。

